第6回 社会医療法人佐藤会 弓削病院

治験審査委員会 議事録概要

開催日時	2025年9月10日(水)14:30~15:30	
開催場所		
出席委員名	山城佐知、池田倫子、古川顕昇、根岸佐知子、礒田和也生駒由紀、松尾伸吾、積豪英、髙本裕志、松浦弘樹	
欠席委員名	なし	
議題及び審	議結果を含む主な議論の内容	
【審議事項】		
議題 1	治験依頼者:大塚製薬株式会社	マスキング
	治験課題名:急性期の統合失調症患者を対象とした SEP-363856 の	理由
	有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相,無作為化,二重	
	盲検,並行群間比較,プラセボ対照,多施設共同試験	
	新規受託について治験を実施することの妥当性について審議	
	審議結果:承認	
議題 2	治験依頼者:ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	
	治験課題名:ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による統	
	合失調症と診断された急性精神病症状を有する日本	
	人成人患者を対象とした KarXT の有効性及び安全性	
	を評価する第3相、2パート試験	
	依頼者から提出された安全性に関する報告、治験参加者用服薬日誌	
	について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議	
	審議結果:承認	
議題 3	治験依頼者: 大塚製薬株式会社	
	治験課題名 : 大塚製薬の依頼による急性期の統合失調症患者を	
	対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤(QW 製剤)	
	の第 III 相試験	
	依頼者から提出された安全性に関する報告について、引き続き治	
	験を実施することの妥当性について審議	
	審議結果:承認	
議題 4	治験依頼者:ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	
	治験課題名:アルツハイマー病に伴う精神病の治療における KarXT	
	の安全性及び有効性を評価する第3相、ランダム化、	

	·
	二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験 (ADEPT-4)
	依頼者から提出された安全性に関する報告について、引き続き治
	験を実施することの妥当性について審議
	審議結果:承認
議題 5	治験依頼者:ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社
	治験課題名:アルツハイマー病に伴う精神病を有する患者を対象に
	KarXT の長期安全性及び忍容性を評価する非盲検継
	続投与試験(ADEPT-3)
	依頼者から提出された安全性に関する報告について、引き続き治
	験を実施することの妥当性について審議
	審議結果:承認
議題 6	沙脸/大瓶老,我用枣具工类批子会先
	治験依頼者:武田薬品工業株式会社
	治験課題名:うつ病を有する 12~17 歳の日本人小児患者を対象に
	治験課題名:うつ病を有する 12~17 歳の日本人小児患者を対象に
	治験課題名:うつ病を有する12~17歳の日本人小児患者を対象に ボルチオキセチンを1日1回経口投与したときの有効
	治験課題名:うつ病を有する12~17歳の日本人小児患者を対象に ボルチオキセチンを1日1回経口投与したときの有効 性、安全性及び薬物動態を評価する第3相、ランダム
	治験課題名:うつ病を有する12~17歳の日本人小児患者を対象に ボルチオキセチンを1日1回経口投与したときの有効 性、安全性及び薬物動態を評価する第3相、ランダム 化、二重盲検、プラセボ対照試験
	治験課題名:うつ病を有する12~17歳の日本人小児患者を対象に ボルチオキセチンを1日1回経口投与したときの有効 性、安全性及び薬物動態を評価する第3相、ランダム 化、二重盲検、プラセボ対照試験
供記車頂	治験課題名:うつ病を有する12~17歳の日本人小児患者を対象に ボルチオキセチンを1日1回経口投与したときの有効 性、安全性及び薬物動態を評価する第3相、ランダム 化、二重盲検、プラセボ対照試験 新規受託について治験を実施することの妥当性について審議 審議結果:承認
特記事項	治験課題名:うつ病を有する12~17歳の日本人小児患者を対象に ボルチオキセチンを1日1回経口投与したときの有効 性、安全性及び薬物動態を評価する第3相、ランダム 化、二重盲検、プラセボ対照試験 新規受託について治験を実施することの妥当性について審議